

R 6年 1月 武蔵野吉祥七福神めぐりの報告

1月6日(土)、前日まで寒かったのに気温あがり青空一杯のおだやかな日となりました。中央線武蔵境駅改札口に9時45分には参加者14名が集合しました。幹事より「七福神めぐりのしおり」を参加者に配布、今日の行程を説明しました。

駅から歩いて5分、杵築(きづき)大社に。境内に入る前に10時から発売のバスのフリー乗車券(2000円)を購入、一部の方は色紙セット(2000円)御朱印をもらう。その隣にある弁天様(巖島神社)に参拝後、大社境内に。ご本社の参拝はまだ早朝であったのでしょうか行列もなくスムーズに。

昨年の新田神社と同様の「千本いちろう」が、樹齢300年以上で落雷などによって一度枯れたものの根から再び幹が生えたもの。囲いがあり直接手で触れないのが残念。恵比寿神を参拝後、神楽殿の前で今年の干支「辰」の達筆な字をバックに全員で記念写真。

ここで次の延命寺にバス乗り場に。乗車20分で延命寺に到着。ここで甘酒の無料サービス、ホットしました。寿老人・毘沙門天、そして今年良き出会いがありますようにと「であい薬師像」に参拝。

フリーバスの終点「大法禅寺」まで15分。福祿寿そして隣に悟りをひらくため苦行したため、あばら骨が見える仏陀像を拝みました。鎌倉建長寺の仏陀像を思い出しました。

ここからは徒歩です。吉祥寺通りを歩いて7分、「武蔵野八幡宮」に到着。拝殿の右手前には、「疱瘡」「須賀」「稻荷」「巖島」「大鳥」「出雲」「三島」の七社が祭られています「境内社」があります。ずいぶん欲張った神様だと思いましたが、明治の神仏合併政策で合祀されたそうです。出雲神社に「大黒様」がいらっしやいましてお賽銭をいれました。

七福神の最後は徒歩1分の「安養寺」の布袋様に。本殿の上に龍の頭があることを発見。締めくくりに龍をバックに記念撮影。これにて七福神めぐりは終了しました。

そこから吉祥寺繁華街サンロードを歩いて7分で吉祥寺駅に着きました。駅前のビアホールでボリュームたっぷりのランチ定食を食べて散会しました。